

令和2年12月14日

保護者様

いわき市立大野第二小学校長 千葉 英一

令和2年度学校評価アンケートの集約について

冬至の候、ご清栄のことと存じます。日ごろ本校教育活動への深いご理解と多大なるご協力を賜りますことに、改めて感謝を申し上げます。

さて、過日は学校評価アンケートへのご協力、誠にありがとうございました。集計結果と分析が終わりましたのでお知らせします。今年度は学年ごとの人数が少なく、回答が特定されてしまうために、児童、保護者ごとにまとめた数値での集約になりますことをご了承ください。

記

1 概ね満足できると回答していただいた項目

【目指す学校像】 ① 元気な生活 ② 仲のよさ ③ 夢を持ってがんばる心

【広い心を持つ】 ④ 思いやりの心 ⑥ 認め合う人間関係

⑧ 多様な体験活動 ⑨ 目的意識の醸成

【はっきりと自分の考えが言える】

⑩ 問題解決型の学習 ⑪ 変容観察・形成的評価

⑫ 授業のわかりやすさ ⑬ 考えを持つ場面の保障

⑮ 考えの交流と深化

【高い目標に向かってがんばる】

⑲ いじめゼロ ⑳ 安全な生活 ㉑ 防災教育

○ 昨年度に引き続いて、「目指す学校像」「学ぶ楽しさ、できる喜びを感じ、主体的に学ぶ子の育成」「自分の考えを持ち、自分の言葉で表現できる子の育成」「安全に気をつけて命を大切にする子の育成」については、100%の「概ね満足できる」回答をいただきました。なかでも、「縦割りの活動」「日ごろからの防災教育」では高い回答をいただきました。

△ 「いじめゼロ」についての回答値は3.83と高い水準にあるものの、別な調査では、昨年度はゼロだったいじめが一件確認されています。アンケート集計値にあぐらをかかず、子どもたちを守る意識を、もっと高めていかななくてはなりません。

2 課題がみられる項目

⑤ 道徳的心情の育成 ⑦ 子どもたちの想いを反映させた学校経営

⑯ 運動意欲の向上 ⑰ 生活習慣の指導

⑱ 家庭との連携

● 広範な道徳意識の向上に関しては、まだまだであるとの回答です。今後いろいろな生活場面で大切な考え方を養い、仕合わせに生きるための原動力ともなる道徳的心情の育成には、学校生活すべての場面で工夫していかななくてはなりませんし、独りよがりの考え方ではいけないことが、回答から明らかです。

● 子どもたちの想いをくみ取って学校経営にあたっているか、つまり、子どもたちとよく会話をしているか、子どもたちの話を聞いてあげているかという点でも課題が残ります。少人数での環境に馴染んでいる子どもたちにとっては、先生が話を聞いてくれると言うことは、自分の生活を安心なものにしていくための、必須条件です。教師は話を聞く姿勢を大切にしていかななくてはなりません。

▼ 今回最も低い回答値を示しているのが「家庭との連携」です。「子どもたちの心の健康」に配

慮していると考えられる評価が低く、児童・保護者双方の不安が感じられます。昨年度も課題のある項目ではありましたが、改善できていないことを大変申し訳なく思います。

3 3年間の推移から

(1) 児童の回答値が令和元年度と比して大きく下がっている。

全21項目中、回答値の上がったものが6項目(28.6%)、下がったものが14項目(66.7%)です。特に大きく下がっているのが、

③ 夢を持ってがんばる心 ⑩ 問題解決型の学習

の2項目です。笑顔で夢を語り合える学校というのは、校長のいわばマニフェスト。これが下がっているというのは残念でなりません。現実を見るのはまだ先でよい。小学生のうちは大きな夢で胸をふくらませてほしいと願います。

問題解決型の学習になっていない、つまりは授業スタイルの課題です。学習指導要領が改訂され、「主体的・対話的で深い学び」を追究しなくてはならないことを考えると、これはとても大きな課題であるといえます。

(2) 保護者の回答値は上がっているものが多い。

令和元年度は17項目(81.0%)で下がっていたのですが、今年度は3項目(14.3%)の低下にとどまっています。コロナウイルス感染症予防のための休校や行事の削減、さらには閉校関係の準備で、いつもの年のような活動が十分にできなかったのですが、その分、ホームページやメールを活用しての情報の配信に努めてきたことから、ある程度は学校での子どもたちの様子がわかったことが、これにつながったのではないかと思います。しかし、数値的には低い項目があること、学年によっては半数以上の項目が下がっていることなどを考え合わせ、来年度もあるものと考えて油断せずに教育活動に磨きをかけていかなくてはなりません。

4 児童・保護者・教職員の回答の乖離

(1) 教職員は子どもたちが仲がよいとする回答が100%であるのに対して、児童・保護者は回答値が3.5と低い傾向にある。

教職員の目の届かない場所はないか、思いもしないところに落とし穴はないかどうか、もう一度初心に戻って子どもたちを観察したいものです。

(2) 子どもたちの思いをくみ取っているという回答は、児童・保護者よりも教職員が低い。

学校経営に関する面での回答ですから校長の責任です。校長の独断専行は今年度はかなり少なくなっているのですが、まだまだ課題はありそうです。反省しています。

(3) 教職員は、課題解決型の学習、考えの交流と深化、日常の防災教育の回答値が低い。

課題解決型の学習については自己評価です。考えの交流については小規模校ゆえ難しいところがあります。防災教育はやっているつもりなのですが、もっともっと必要性を感じているのかもしれない。

(4) 教職員も家庭との連携の回答値が低く、必要性を痛感している。

特に今年度のように変則的な教育過程の状況だと、家庭との連絡は必要だと思います。それが一方通行にならずに、相互に意見を交わし合う場合は、コロナによって減少したと言わざるを得ません。保護者はもちろん、教職員も話したいことがあるのだと思います。

5 まとめとして

○ 今年度も「徳」「知」の面を中心に高い評価をいただいた。今後ともオールAを目指して研鑽を重ねていきたい。

▼ 相互に意思疎通のできる機会を増やしていく必要がある。

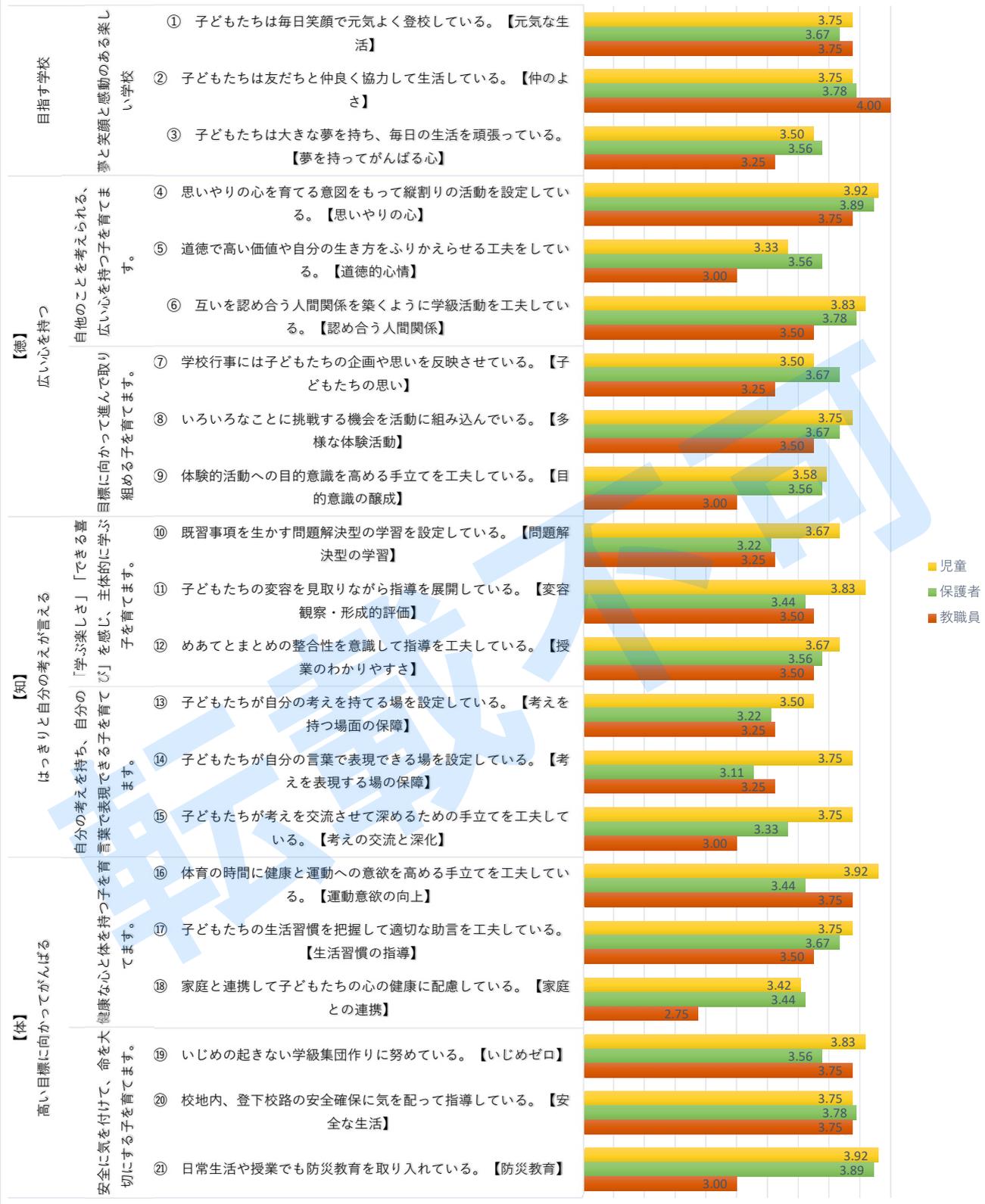
令和2年度 学校評価アンケート 集計結果 大野第二小学校

令和2年12月実施

		平均値			評価 3・4回答が100%でA 75%以上でB			おおむね満足できるとした回答率			
【教育目標】 よく考える子 思いやりのある子 じょうぶな子 がんばる子		児童	保護者	教職員	児童	保護者	総合	児童	保護者	総合	
目指す学校	夢と笑顔と感動のある楽しい学校	① 子どもたちは毎日笑顔で元気よく登校している。【元気な生活】	3.75	3.67	3.75	A	A	A	100.0	100.0	100.0
		② 子どもたちは友だちと仲良く協力して生活している。【仲のよさ】	3.75	3.78	4.00	A	A	A	100.0	100.0	100.0
		③ 子どもたちは大きな夢を持ち、毎日の生活を頑張っている。【夢を持ってがんばる心】	3.50	3.56	3.25	A	A	A	100.0	100.0	100.0
【徳】 広い心を持つ	自他のことを考えられる、広い心を持つ子を育てます。	④ 思いやりの心を育てる意図をもって縦割りの活動を設定している。【思いやりの心】	3.92	3.89	3.75	A	A	A	100.0	100.0	100.0
		⑤ 道徳で高い価値や自分の生き方をふりかえらせる工夫をしている。【道徳的心情】	3.33	3.56	3.00	B	A	B	91.7	100.0	95.2
		⑥ 互いを認め合う人間関係を築くように学級活動を工夫している。【認め合う人間関係】	3.83	3.78	3.50	A	A	A	100.0	100.0	100.0
	目標に向かって進んで取り組める子を育てます。	⑦ 学校行事には子どもたちの企画や思いを反映させている。【子どもたちの思い】	3.50	3.67	3.25	B	A	B	91.7	100.0	95.2
		⑧ いろいろなことに挑戦する機会を活動に組み込んでいる。【多様な体験活動】	3.75	3.67	3.50	A	A	A	100.0	100.0	100.0
		⑨ 体験的活動への目的意識を高める手立てを工夫している。【目的意識の醸成】	3.58	3.56	3.00	A	A	A	100.0	100.0	100.0
【知】 はっきりと自分の考えが言える	「学ぶ楽しさ」「できる喜び」を感じ、主体的に学ぶ子を育てます。	⑩ 既習事項を生かす問題解決型の学習を設定している。【問題解決型の学習】	3.67	3.22	3.25	A	A	A	100.0	100.0	100.0
		⑪ 子どもたちの変容を見取りながら指導を展開している。【変容観察・形成的評価】	3.83	3.44	3.50	A	A	A	100.0	100.0	100.0
		⑫ めあてとまとめの整合性を意識して指導を工夫している。【授業のわかりやすさ】	3.67	3.56	3.50	A	A	A	100.0	100.0	100.0
	自分の考えを持ち、自分の言葉で表現できる子を育てます。	⑬ 子どもたちが自分の考えを持てる場を設定している。【考えを持つ場面の保障】	3.50	3.22	3.25	A	A	A	100.0	100.0	100.0
		⑭ 子どもたちが自分の言葉で表現できる場を設定している。【考えを表現する場の保障】	3.75	3.11	3.25	A	A	A	100.0	100.0	100.0
		⑮ 子どもたちが考えを交流させて深めるための手立てを工夫している。【考えの交流と深化】	3.75	3.33	3.00	A	A	A	100.0	100.0	100.0
【体】 高い目標に向かってがんばる	健康な心と体を持つ子を育てます。	⑯ 体育の時間に健康と運動への意欲を高める手立てを工夫している。【運動意欲の向上】	3.92	3.44	3.75	A	B	B	100.0	88.9	95.2
		⑰ 子どもたちの生活習慣を把握して適切な助言を工夫している。【生活習慣の指導】	3.75	3.67	3.50	B	A	B	91.7	100.0	95.2
		⑱ 家庭と連携して子どもたちの心の健康に配慮している。【家庭との連携】	3.42	3.44	2.75	B	B	B	83.3	88.9	85.7
	安全に気を付けて、命を大切にする子を育てます。	⑲ いじめの起きない学級集団作りに努めている。【いじめゼロ】	3.83	3.56	3.75	A	A	A	100.0	100.0	100.0
		⑳ 校地内、登下校路の安全確保に気を配って指導している。【安全な生活】	3.75	3.78	3.75	A	A	A	100.0	100.0	100.0
		㉑ 日常生活や授業でも防災教育を取り入れている。【防災教育】	3.92	3.89	3.00	A	A	A	100.0	100.0	100.0
総合評価					B	B	B	98.0	98.9	98.4	

令和2年度 学校評価アンケート集計結果

2.00 2.20 2.40 2.60 2.80 3.00 3.20 3.40 3.60 3.80 4.00



■ 児童
■ 保護者
■ 教職員

実施月 平成30年11月・令和元年11月・令和2年12月

平均値

		平均値															
		児童					保護者					教職員					
【教育目標】 よく考える子 思いやりのある子 じょうぶな子 がんばる子		H30	R元	増減	R2	増減	H30	R元	増減	R2	増減	H30	R元	増減	R2	増減	
目指す学校	夢と笑顔と感動のある楽しい学校	① 子どもたちは毎日笑顔で元気よく登校している。【元気な生活】	3.58	3.81	0.23	3.75	-0.06	3.89	3.67	-0.23	3.75	0.08	3.83	3.83	0.00	3.75	-0.08
		② 子どもたちは友だちと仲良く協力して生活している。【仲のよさ】	3.58	3.94	0.36	3.75	-0.19	3.89	3.78	-0.12	3.75	-0.03	3.33	3.33	0.00	4.00	0.67
		③ 子どもたちは大きな夢を持ち、毎日の生活を頑張っている。【夢を持ってがんばる心】	3.47	3.88	0.40	3.50	-0.38	3.28	3.56	0.28	3.31	-0.24	3.00	3.33	0.33	3.25	-0.08
【徳】 広い心を持つ	自他のことを考えられる、広い心を持つ子を育てます。	④ 思いやりの心を育てる意図をもって縦割りの活動を設定している。【思いやりの心】	3.74	3.88	0.14	3.92	0.04	3.84	3.89	0.05	3.88	-0.01	3.33	3.50	0.17	3.75	0.25
		⑤ 道徳で高い価値や自分の生き方をふりかえらせる工夫をしている。【道徳的心情】	3.63	3.69	0.06	3.33	-0.35	3.63	3.56	-0.08	3.75	0.19	3.00	3.17	0.17	3.00	-0.17
		⑥ 互いを認め合う人間関係を築くように学級活動を工夫している。【認め合う人間関係】	3.89	3.75	-0.14	3.83	0.08	3.68	3.78	0.09	3.81	0.03	3.75	3.17	-0.58	3.50	0.33
	目標に向かって進んで取り組める子を育てます。	⑦ 学校行事には子どもたちの企画や思いを反映させている。【子どもたちの思い】	3.42	3.69	0.27	3.50	-0.19	3.79	3.67	-0.12	3.75	0.08	3.17	3.17	0.00	3.25	0.08
		⑧ いろいろなことに挑戦する機会を活動に組み込んでいる。【多様な体験活動】	3.58	3.50	-0.08	3.75	0.25	3.79	3.67	-0.12	3.81	0.15	3.00	3.50	0.50	3.50	0.00
		⑨ 体験的活動への目的意識を高める手立てを工夫している。【目的意識の醸成】	3.58	3.69	0.11	3.58	-0.10	3.68	3.56	-0.13	3.63	0.07	3.00	3.17	0.17	3.00	-0.17
【知】 はっきりと自分の考えが言える	「学ぶ楽しさ」「できる喜び」を感じ、主体的に学ぶ子を育てます。	⑩ 既習事項を生かす問題解決型の学習を設定している。【問題解決型の学習】	3.58	3.94	0.36	3.67	-0.27	3.47	3.22	-0.25	3.50	0.28	3.40	3.67	0.27	3.25	-0.42
		⑪ 子どもたちの変容を見取りながら指導を展開している。【変容観察・形成的評価】	3.47	3.88	0.40	3.83	-0.04	3.79	3.44	-0.35	3.81	0.37	3.20	3.67	0.47	3.50	-0.17
		⑫ めあてとまとめの整合性を意識して指導を工夫している。【授業のわかりやすさ】	3.53	3.75	0.22	3.67	-0.08	3.58	3.56	-0.02	3.56	0.01	3.60	3.50	-0.10	3.50	0.00
	自分の考えを持ち、自分の言葉で表現できる子を育てます。	⑬ 子どもたちが自分の考えを持てる場を設定している。【考えを持つ場面の保障】	3.37	3.69	0.32	3.50	-0.19	3.32	3.22	-0.09	3.31	0.09	3.33	3.67	0.33	3.25	-0.42
		⑭ 子どもたちが自分の言葉で表現できる場を設定している。【考えを表現する場の保障】	3.32	3.75	0.43	3.75	0.00	3.47	3.11	-0.36	3.31	0.20	3.67	3.33	-0.33	3.25	-0.08
		⑮ 子どもたちが考えを交流させて深めるための手立てを工夫している。【考えの交流と深化】	3.37	3.81	0.44	3.75	-0.06	3.58	3.33	-0.25	3.50	0.17	3.00	3.17	0.17	3.00	-0.17
【体】 高い目標に向かってがんばる	健康な心と体を持つ子を育てます。	⑯ 体育の時間に健康と運動への意欲を高める手立てを工夫している。【運動意欲の向上】	3.79	3.88	0.09	3.92	0.04	3.84	3.44	-0.40	3.81	0.37	3.25	3.50	0.25	3.75	0.25
		⑰ 子どもたちの生活習慣を把握して適切な助言を工夫している。【生活習慣の指導】	3.11	3.63	0.52	3.75	0.13	3.68	3.67	-0.02	3.75	0.08	3.00	3.33	0.33	3.50	0.17
		⑱ 家庭と連携して子どもたちの心の健康に配慮している。【家庭との連携】	3.00	3.25	0.25	3.42	0.17	3.74	3.44	-0.29	3.56	0.12	3.17	3.33	0.17	2.75	-0.58
	安全に気を付けて、命を大切にする子を育てます。	⑲ いじめの起きない学級集団作りに努めている。【いじめゼロ】	3.74	3.88	0.14	3.83	-0.04	3.89	3.56	-0.34	3.56	0.01	3.75	3.83	0.08	3.75	-0.08
		⑳ 校地内、登下校路の安全確保に気を配って指導している。【安全な生活】	3.79	4.00	0.21	3.75	-0.25	3.95	3.78	-0.17	3.69	-0.09	3.17	3.67	0.50	3.75	0.08
		㉑ 日常生活や授業でも防災教育を取り入れている。【防災教育】	3.89	3.94	0.04	3.92	-0.02	3.84	3.89	0.05	3.94	0.05	2.80	3.50	0.70	3.00	-0.50